

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	短期インターンシップ	
科目基礎情報						
科目番号	0341		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	制御情報工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	必要に応じて準備する。					
担当教員	丸山 延康					
到達目標						
1. 企業などの活動の実態を理解できる。 2. 企業などの技術を理解できる。 3. 実社会において基本的なコミュニケーションをとることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	企業などの活動の実態を理解できる。		企業などの活動の実態を理解できる。		企業などの活動の実態を理解できていない。	
評価項目2	企業などの技術を理解できる。		企業などの技術を理解できる。		企業などの技術を理解できていない。	
評価項目3	実社会において基本的なコミュニケーションをとることができる。		実社会において基本的なコミュニケーションをとることができる。		実社会において基本的なコミュニケーションをとることができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	企業や試験研究機関において、与えられたテーマのもとに実習に従事し、その実地体験を通して専門教科に対する興味や知識を深め、将来の就職に際して企業の理解や社会人との交流体験を生かす。					
授業の進め方・方法	1. 学生自身の興味や将来計画に基づいて実習受入先を決定する。 2. 実習期間や受入時期(夏季休業中)は、まちまちであり、希望通りとならないこともある。 3. 受入企業や機関の数が、学生の希望者数より少ない場合があるので、選り好みしないで積極的に挑戦すること。 4. 実習期間は4日間以上とする。 5. 受入企業や機関に対して、感謝の気持ちを持って臨むこと。					
注意点	必要に応じて準備する。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	受入先で準備されたテーマに沿った、実験・試験・開発・製造体験、製造工程見学および企業人との交流などを行う。			
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	専門的能力の実質化	インターンシップ	インターンシップ	企業等における技術者の実務を理解できる。	2	前1
				企業人としての責任ある仕事の進め方を理解できる。	2	前1
				企業における福利厚生面や社員の価値観など多様な要素から自己の進路としての企業を総合的に判断することの重要性を理解できる。	2	前1
				企業における社会的責任を理解できる。	2	前1
				企業活動が国内外で他社(他者) とどのような関係性を持つかを理解できる。	2	前1
				高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等でどのように活用・応用されているかを理解できる。	2	前1
				企業人として活躍するために自身に必要な能力を考えることができ、それを高めようと努力する姿勢をとることができる。	2	前1
				コミュニケーション能力や主体性等の「技術者が備えるべき能力」の必要性を理解できる。	2	前1
実際の企業人等との仕事を通して自身のキャリアデザインを明確化することができる。	2	前1				

			社会経験をふまえ、企業においても自分が成長していくことが必要であることを認識できる。	2	前1
			実務体験を企業や職種とのマッチングの場として考えて積極的な行動ができる。	2	前1

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0